



こどもによるまちづくり提案を

事前のお知らせ

ミュンヘン市の取り組みから学ぶ講演会を開催!

と き	8月20日(水) 午後6時30分~午後8時45分
と ころ	練馬区役所アトリウム地下多目的会議室 (豊玉北6-12-1)

20日、子ども達の社会参画とまちづくりをテーマに「ミュンヘン市の『子どもと家族にやさしいまち』 -子どもによるまちづくり提案事業に学ぶ-」を開催する。

講師にミュンヘン市(ドイツ)での特別職「こどもの参画専門員(Kinderbeauftragte)」に就いているヤーナ・フレードリッヒ女史を招き、ミュンヘン市が理念として掲げている「子どもと家族に優しいまち」とはどんなまちか について講演が行われる。

パネルディスカッションでは、「アート」や「遊び」といった活動を、子どもの社会へ参画・自主性を重視して行っている区内3団体からパネリストが参加。ヤーナ氏も交えてこどもの社会参画について議論する。

練馬まちづくりセンター主催。先着200名で、申し込みは電話かFAX、メールなどで受け付ける。参加費無料。



講師のヤーナ・フレードリッヒ女史

【ミュンヘン市の取り組み ~「子ども・青少年フォーラム」について~】

ミュンヘン市が行っている「子ども・青少年フォーラム」は、子ども達が自分たちの暮らすまちの課題に対して、自らまちづくりの提案を行うだけでなく、審査も子ども達の手によって行われている。そして、そこで採択された内容は、行政、議会が受け止め、提案した子ども達と一緒に実施することになっている。今回、基調講演を行うヤーナ氏は、このフォーラムの司会も行った経験を持っている。

【まちづくり講座とは】

まちづくりに関わる基礎的な知識や技術を学びたいという区民の提案から、平成13年度から行われている事業。平成18年度の「練馬まちづくりセンター」の発足以降は、同センターが講座の事務局を担っている。当講座は、

- (1) 一人からでも始められる、参加できる「まちづくり」のきっかけをつくる
 - (2) 日々の暮らしや身近な話題から、まちづくりを考える場を提供する
- を目的に開催しており、多様な区民、活動団体の方々とともに講座の企画運営を進めている。

今年度は「子ども達の社会参画とまちづくり」がテーマ。子ども達が、自分たちの暮らすまちに興味・関心をもつきっかけや、自分たちが過ごす空間について考えたり決定したりすることなど、子ども達の自律と社会参画のあり方、そのための環境のつくり方などについて考える。

【公益財団法人練馬区環境まちづくり公社 練馬まちづくりセンター について】

「練馬区まちづくり条例」に基づき、平成18年4月に区民のまちづくり活動の支援などを目的に開設。まちづくり活動助成事業のほかに、区民向けにまちづくりに関する情報提供や講座、イベントなどの実施、相談窓口の開設、地域住民やまちづくり活動団体に対するアドバイスや職員・専門家の派遣などの支援を行っている。

【問い合わせ】

練馬まちづくりセンター 電話03-3993-5451

〇まちづくり講座 - ホームページ http://nerimachi.jp/eventinfo/kouza_140820.php